

項目	取組状況
<p>教育</p>	<p>◆平成 29 年度担当科目 土質環境工学Ⅰ、土筆環境工学Ⅱ、水・土質環境実験、基礎研究、防災工学、技術英語、企業経営、卒業研究、工学基礎研究、専攻科インターンシップ、工学特別ゼミナールⅠ、工学特別ゼミナールⅡ、工学特別研究および地盤工学。</p> <p>◆担当科目の取組状況（工夫・改善した点） 日本技術士会近畿本部および NPO 法人都市災害に備える技術者の会などの支援を受けて、第一線で活躍している技術者による実践的講義を、防災工学、企業経営、技術英語、資源リサイクル工学および地球環境工学などで実施することに取り組んだ。</p> <p>◆特記すべき教育方法の実践例 土質環境工学Ⅰ、土質環境工学Ⅱおよび地盤工学は、共著した次世代アクティブラーニングの「自己調整学習法」に対応したテキストや問題集を使用している。企業経営は日本技術士会近畿本部から推薦された第一線の技術者との共著で、実践的例題を付けてアクティブラーニングに対応した技術経営に重点をおいたテキストを使用している。技術英語は適当な土木建築分野のテキストが存在しないため、文法などは「平野 進著：第 7 版 技術英語のすべて、丸善」をベースにして、英文素材は主に「S.Timoshenko and J.N.Goodier:Theory of Elasticity, McGraw-Hill Book Company,1951」から引用し、オリジナルのテキストを作成して使用した。専攻科インターンシップでは海外インターンシップを積極的に実施し、派遣先の開拓にも努めた。</p>
<p>研究</p>	<p>◆平成 27～29 年度における研究業績</p> <p>■著書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常田賢一，小田和広，佐野郁雄，澁谷 啓および新納 格：土質力学（初版第 2 刷），理工図書株式会社，平成 27 年 4 月。</li> <li>・常田賢一，澁谷 啓，片岡沙都紀，河井克之，鳥居宜之，新納 格および秦 吉弥：基礎からの土質力学，理工図書株式会社，平成 29 年 4 月。</li> <li>・常田賢一，澁谷 啓，片岡沙都紀，河井克之，鳥居宜之，新納 格および秦 吉弥：理解を深める土質力学 320 問，理工図書株式会社，平成 29 年 4 月。</li> </ul> <p>■学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新納 格，西岡 求，久野章仁および東吉寛貴：鉄鋼スラグの高 pH 水拡散特性と生態系への影響に関する研究，第 11 回環境地盤工学シンポジウム発表論文集，pp.251-254，平成 27 年 7 月。（査読有）</li> <li>・新納 格，井上博之，吉田 武，井上 俊，掛水楓太，福井克也および平山政義：塩化鉄水溶液および塩化銅水溶液がベントナイトの膨潤圧特性に与える影響，第 12 回環境地盤工学シンポジウム，p.561-566，平成 29 年 9 月，（査読有）</li> <li>・新納 格，井上博之，井上 俊および掛水楓太：金属腐食で溶出するイオンがベントナイトの膨潤圧に与える影響，Kansai Geo-Symposium2017 地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム論文集，pp.24-27，平成 29 年 11 月。（査読有）</li> </ul> <p>他 2 編</p> <p>■学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新納 格，東吉寛貴：鉄鋼スラグから溶出する高 pH 水の希釈に関する研究，平成 27 年度土</li> </ul>

	<p>木学会関西支部年次学術講演概要集，Ⅲ－21，平成 28 年 5 月。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新納 格，平山政義，井上 俊：塩化鉄および塩化ナトリウムがベントナイトの平衡膨潤圧に与える影響，平成 28 年度土木学会関西支部年次学術講演概要集，Ⅲ－12，平成 29 年 5 月。</li> <li>・平山政義，掛水楓太，井上 俊および新納 格：硅砂・ベントナイト混合土の締固めと膨潤特性に関する研究，第 23 回日本高専学会年次発表会，pp.211-212，平成 29 年 9 月。</li> </ul> <p>他 5 編</p> <p>◆平成 27～29 年度における外部資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人原子力安全研究協会：鉄－ベントナイト混合系での二次鉱物の生成に関する試験，平成 28 年 1 月。</li> </ul> <p>他 3 件</p>
<p>社会貢献</p>	<p>◆平成 27～29 年度における公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開講座スーパージェットモルタルによる手形製作（平成 26～29 年度）</li> <li>・防災講演会（平成 29 年 8 月）</li> </ul> <p>◆平成 27～29 年度における学協会等の委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最高裁判所：民事調停委員および専門委員（地盤），平成 21 年度から現在。</li> <li>・大阪府中小企業団体中央会：平成 27 年度および平成 28 年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金に係る審査委員。</li> <li>・兵庫県：ひょうごエコタウン推進会議 研究会委員，平成 21 年度から現在。</li> <li>・日本技術士会：技術士第一次および第二次試験 主任試験監督員，平成 26 年～平成 29 年度</li> </ul> <p>他 2 件</p> <p>◆特記すべき社会貢献の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二条(6)号の校長顕彰，平成 29 年 3 月。</li> </ul>